

## 令和5年度地下水有機フッ素化合物調査結果

### 1 調査概要

市内の地下水について状況を把握するため、市域全体を2 km 又は4 km メッシュに区切り、令和5年度は緑区の調査を実施しました。また、令和3年度及び令和4年度に指針値（暫定）を超過した地点の継続監視調査を実施しました。

#### (1) 項目

ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）及びペルフルオロオクタン酸（PFOA）

#### (2) 測定方法

令和2年5月28日 環水大水発第2005281号及び環水大土発第2005282号 付表1

### 2 調査内容及び結果

調査の結果、地下水6地点で指針値（暫定）（PFOS 及び PFOA の合計値として 50ng/L）の超過がありました。

表 地下水有機フッ素化合物（PFOS 及び PFOA）調査結果

採水日	調査地点	PFOS (ng/L)	PFOA (ng/L)	合計値 (ng/L)
10月24日	南区上鶴間本町	46	4.4	50 (88)
10月24日	中央区上溝 (道保川公園)	150	40	190 (200)
10月24日	中央区田名	73	9.0	82 (60)
10月23日	中央区星が丘※	330	79	410 (280)
10月23日	中央区南橋本	29	1400	1400 (1500)
10月24日	中央区清新	69	19	88 (94)
10月23日	中央区矢部	58	14	72 (71)
10月25日	緑区青野原	<0.1	<0.2	<0.3
10月25日	緑区牧野	<0.1	<0.2	<0.3
10月25日	緑区長竹	2.5	1.1	3.6

10月25日	緑区三ヶ木	11	0.9	12
10月25日	緑区与瀬本町	2.6	1.6	4.2
10月25日	緑区澤井	0.2	0.2	0.4
10月25日	緑区川尻	1.9	1.1	3.1

\* ( ) 内は、令和4年度に市が実施した結果です。

\* 報告下限値 (0.3 ng/L) の桁を下回る桁は切り捨て、有効桁数2桁で処理しているため、合計値は必ずしも「PFOS」及び「PFOA」の和と一致しません。

\* 「く」は、未満を示します。

※令和4年度は中央区上溝で調査を行いましたが、同一地点で採水が不可になったため、同メッシュの別の地点に変更を行いました。

## 令和5年度河川水有機フッ素化合物調査結果

### 1 調査概要

道保川における有機フッ素化合物の調査を実施しました。

#### (1) 項目

ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) 及びペルフルオロオクタン酸 (PFOA)

#### (2) 測定方法

令和2年5月28日 環水大発第2005281号及び環水大土発第2005282号 付表1

### 2 調査内容及び結果

調査の結果、道保川3地点で指針値(暫定)(PFOS及びPFOAの合計値として50ng/L)の超過がありました。

表1 河川水有機フッ素化合物(PFOS及びPFOA)調査結果

採水日	調査地点 (所在地)	PFOS (ng/L)	PFOA (ng/L)	合計値 (ng/L)
7月5日	道保川泉橋 (南区下溝)	69	13	<b>82</b> (100)
10月23日	道保川公園上流水路 (中央区上溝)	270	59	<b>330</b> (340)
10月24日	道保川公園下流河川水 (中央区上溝)	250	48	<b>300</b> (200)

\* ( )内は、令和4年度に市が実施した結果です。

\*有効桁数2桁で処理しているため、合計値は必ずしも「PFOS」及び「PFOA」の和と一致しません。